

嘔吐発生直後対応演習

発生時 避難・応援要請

①嘔吐物から避難してもらう



- ・利用者を嘔吐物から遠ざける(半径2m以上)
- ・応援の職員を呼ぶ
 - ・応援の職員に吐物処理セットを持参してもらう(嘔吐した利用者の対応を依頼しても良い)

②窓を開けます



- ・飛沫が飛散しているので、換気する

処理準備

③ハイター吐物処理セットを持ってきてマスク・手袋をつける



- ・準備は、嘔吐物から2m以上離れた場所で行う

④ハイターを希釈して0.1%次亜塩素酸ナトリウムをつくる



- ・応援にきた職員に依頼してもよい
- ・ゴミ袋を2重にして準備する(2m離れ設置)

乾燥させない

⑤嘔吐物へ新聞紙を掛けていく



- ・外側から中心へ向けて掛けていく

⑥ハイターをかける



- ・外側から中心へ向けて掛けていく

吐物除去

- ⑦ 嘔吐物を中央へ集めて取る
ゴミ袋の口を縛る



- ・中心へ向けて一方行で集めていく
- ・吐物に触れないようにしながら集めてゴミ袋へ

- ⑧ 汚染した手袋を捨てて、
新しい手袋を着用



- ・吐物を取り除いたら汚染した手袋を捨てて交換

ここから、消毒

- ⑨ 新聞紙を広げて敷く



- ・外側から中心へ向けて広げていく

- ⑩ ハイターを撒く



- ・外側から中心へ向けて掛けていく
- ・5～10分程度放置

- ⑪ 靴裏を消毒する



- 片付け ⑫ 新聞紙を集めてゴミ袋へ廃棄



- ⑬ ゴミ袋へハイターを破棄



- ・残ったハイターで消毒

- ⑭ 手袋を破棄して袋を縛る



しっかりと石鹸手洗い



- ・知らないうちに付着している可能性があるの、しわや指紋の中までゴシゴシ洗う